

災・楽・幸

土佐清水市立清水小学校
校長室便り 令和2年7月10日

願い事は・・・

7月7日の七夕も終わりました。残念なことに今年も、天気も悪く、夏の夜空に輝く星を見ることはできませんでしたが、学校では1年生、2年生となかよし学級の教室では、笹に願い事を書いて飾っていました。

先日新聞の話題欄に一人の男の子の一番の願い事を短冊に書いた絵本のことが載っていました。

「おこだでませんように」という絵本ですが、一度は読んだことのある人があるかも知れません。絵本なのですが、むしろ大人向けのものだと思います。子どもの心の声に耳を澄ませてほしいとのメッセージも含まれているように感じます。



感染症予防で学校が休校になり、家庭で過ごす時間が多くて学校生活をしばらく送ることができなかつたことも影響してか、もしかしたら我慢をしたり、言いたいことを言えずに感情にふたをしている児童もいるかも知れません。

大人は子どもに「明るく素直で優しい子」を望みがちです。

最後に絵本は問いかけます。子どもに対して、大人の都合で叱ったり、コントロールをしていないか。心を置き去りにしていないか。

教室の前に飾られた笹。付けられている短冊には、「○○ちゃんが泳げるようになりますように」、「○○君が自転車が乗れますように」、「みんなが元気に過ごせますように」など自分のことでなく友だちのことを思いやる願い事もありました。

「コロナウイルスがなくなりますように」という願いが今年が多かったのですが、子どもたちは願いを星に託しました。

私の願いは、やっぱり「コロナウイルスが収束しますように」です。

そして収束したら、これまで我慢していたことをやるのではなく、少しずつみんなに笑顔が戻り誰もが幸せに思えるような状況に戻ってほしいと思います。

高学年のみなさん、保護者のみなさんの願い事は何ですか？

防災意識調査結果より

6月に児童、保護者を対象として防災意識調査を行い集計結果が出ました。

後日詳細についてはお知らせをしますが、この数日来大雨による災害が全国的に起きていることから、命を守るための行動に特化してお知らせします。

質問紙の中で、自分の命を守る方法を知ってい

ますかとの問いに、子どもたちは、家や建物にいるときは、よく知っている、だいたい知っているという肯定的な回答が87%、外にいるときには74%の児童が肯定的な意見でした。

それに対して、保護者の方は、自分の子どもが自分で命を守ることができるかと回答した人の割合が61%、53%と低い結果となりました。

半数近くの保護者は、自分の子どもたちが、自分で命が守れないのではないかと感じているようです。さて今後どんな取り組みが大切でしょうか。

また避難場所を決定しているかとの回答でも、保護者と児童の認識に差がありました。

今年度は、高知県学校安全総合支援事業を受けており『防災教育』を研究の柱に据えていることから、今後は災害時における命を守る行動がとれるように取り組んでいきたいと思えます。

分析等の詳細については、後日お知らせいたします。

残念!!!

6月8日の今日の一枚でもお知らせをしましたが、今年、栄養教諭の一圓先生から、給食委員会の取り組みとして『スクールランチノート』に取り組みたいとの話がありました。

早速、その日の給食について、子どもたちがノートに気をついたことや感想を書くようになりました。

最初は、給食委員会の人だけの感想となりましたが、徐々に広がりを見せ、今では給食後に給食掲示板の前に集まっては、感想を書いています。

しかし残念なことにスケッチブックに、落書きが書かれていることが数回ありました。

一生懸命頑張って書いている人もいる中で、遊びで書かれていることを読むと本当に残念でしかありません。

このノートに書かれた感想は、給食センターの人にも届けられており、感謝の気持ちも書かれていることあるのですが、本当に残念なことです。

掲示板には、〈書くときの約束〉も書かれています。

みんなが生活する場所です。みんなが気持ちよく生活できるように考えることのできる清水小学校の子どもたちであって欲しいです。



ありがとうございました

コロナウイルスの感染が拡大したときに、店頭から品物が消えていったニュースがあったと思います。

マスクや消毒はもちろんご存じとは思いますが、そのほか日用品が品薄状態になっていたのを覚えているでしょうか。トイレットペーパーもその一つでした。

日用品がなくなるとたちまち困ってしまうことになってしまいますが、サニーマートさんのご厚意で毎年トイレットペーパーを寄付して頂いています。今年も6月末にたくさん頂きました。

今年度は感染症防止のため、品物だけを頂くこととなりましたが、日常生活で大切に使用して頂きたいと思えます。

お礼が遅くなりましたが、本当に有り難うございました。

